

2009年11月15日

掲載論文の電子アーカイブに伴う著作権委譲に関する公示

会員ならびに論文著者各位

(社) 日本フルードパワーシステム学会

会 長 北川 能
論文集委員会委員長 西海 孝夫

日本フルードパワーシステム学会（以下「本会」という）は、1970年から「油圧と空気圧」、「日本油空圧学会論文集」、「日本フルードパワーシステム学会論文集」（以下「本誌」という）を刊行し、1989年からは数年ごとに開催されている国際シンポジウムのプロシーディングス（以下「本誌」という）を刊行してまいりました。40年の長きに渡り本誌を発刊できたことは、ひとえに会員各位のご支援、ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

このたび、科学技術振興機構の電子アーカイブ化に関する選定委員会によって、本誌の全論文が電子アーカイブの対象として選定されました。電子アーカイブとは、紙面を電子データ化し、同機構インターネットウェブサイト上で公開することをいいます。電子アーカイブ化にあたっては、電子化された論文はすべてが同機構のサーバに保存されるため、著作権が本会に帰属していることが条件となります。そこで、本誌の電子アーカイブ化にあたっては、著作権法により、掲載された論文などの著者からその著作権（複製権、公衆送信権を含む）の許諾または譲渡を必要とします。現在は投稿規程に論文などの著作権が本会に帰属することが定められておりますが、投稿規程内に著作権規程を定める以前に掲載された論文などについては、著作権の委譲が明確にされていない状態となっております。これらの事情から本電子アーカイブ化を進めるにあたり、創刊以来の著作についても著作権は本会に帰属して戴くことと致したく、本来であれば論文著者の各位に、「著作権の許諾手続き」を行うべきではございますが、当該公示をもって著作権の譲渡をお願い申し上げる次第です。万が一、この件に関しましてご了解戴けない場合、あるいはご不審の点がある場合には、2009年12月15日までに、本会事務局へ文書またはE-mailにてお申し出下さい。本会は、このお知らせが著者の皆様方の目に触れることを前提としておりますが、公開後の著者の皆様からの記事取り下げ要求に際しても柔軟に対応させていただきます。

以上、会員および著者各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番22号 機械振興会館 別館 102

日本フルードパワーシステム学会事務局

E-mail info@jfps.jp